

## 第5分科会 ワークショップ鬼太郎列車&水木しげるロード ～妖怪の世界を体験～

時間	参加者の動き	内容
8:15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受付をする</li> <li>・当日資料を受け取る</li> <li>・事前説明を聞く</li> </ul> 	
8:42	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鬼太郎列車に乗車</li> <li>・JR米子駅出発</li> </ul>	<p>☆しばし列車の旅を楽しむ。 ☆沿線の妖怪駅名称をチェックしてみる。</p>
9:24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR境港駅到着</li> <li>・スタンプラリー開始！！</li> </ul>  	<p>☆リニューアルしたロードを散策する。 ☆園児と一緒にいたらどんな楽しみ方をするかな？と考えながら。 ☆スタンプラリーを楽しんだり、妖怪像と記念写真。 ☆運良く妖怪に出会う人も。</p>  
10:40	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス駐車場集合、乗車</li> </ul>	
10:45	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス出発</li> </ul>	

10:55

・曹洞宗 巨嶽山 正福寺到着

☆妖怪の世界のイメージをさらに深める。

11:00

・永井光明住職の法話を聞く

☆園児が地獄絵図を見たらどう思うかな？

・地獄絵図鑑賞をする

☆地獄絵図を見た園児にどのような声をかけるかな？

【永井光明住職の法話】

『見えない世界をみつめるまなざし』

正福寺は、境港で最も古く最も大きい木造建造物です。天保6年は坂本竜馬が生まれた年ですが、その時代の建立物であることから檀家さんの力の凄さがわかります。NHKで放映のあった年は大変な観光客でした。境内には水木しげるさんの記念碑が建っています。水木さんの実家の菩提寺が当寺であり、水木さん80歳の時にプロダクションが設置してくださいました。水木さんの聖地として沢山の方が観光に訪れます。

また、寺には山門があり、三つの門とも言います。人間の心には、貧りの心、怒りの心、愚かなる心の三毒があります。しっかりとした心で入ってきてくださいという意味の門です。中国の西遊記にも同じ心が表されており、三蔵法師の家来に対する手綱裁きが私たちの人生の心構えであるという意味合いがあります。六道絵は地獄極楽絵で水木さんの妖怪画の原点です。見えないものを妖怪という形でもって表現をされているところが水木さんの素晴らしいところです。

詩人 岩崎 航

(紹介) 1976年1月生れ 仙台市生まれ 3歳の頃筋ジストロフィーを発症。17歳で自殺を考えたが、病を含めてありのままの姿で生きると思いを定め、今は胃ろうからの経管栄養と人口呼吸器を使い自宅で暮らす。39歳の時初エッセイ集『日付の大きいカレンダー』発刊。現在42歳。

校庭の / 桜吹雪が / いたかった / ただ黙って / 空を見ていた

運動会は苦痛な行事。リレーは絶対に嫌いでした。よーいどんの号砲と同時に引き離される。そんな中でも、担任の先生と何人かの友達、僕の家族から大きな声援がありました。運動会のことを振り返ると辛かったことばかり思い出されます。けれども、それ以上に、先生と友達、家族からの声援が思い出されて、なんだか今でも目頭が熱くなってくるのです。

辛かったその事より / なぜだろうか / 力いっぱい励ましてくれた  
その時のあなたが思い出されて / 虹が 懸るんだよ

子どもたちの大応援団になってください。心から念じます。 合掌

		
12:00	・バス乗車、正福寺出発	
12:30	・米子駅到着、解散	

## 《参加者の感想》

- ・鳥取県の魅力が、すごく伝わってくる感動した2日間でした。
- ・幼児の気持ちになりきって、頑張ってスタンプラリーをしました。とても楽しかったです。
- ・正福寺の住職さんのお話は、優しく包んでくださってるようで、私の心も和らぐことができました。とても有意義な2日間でした。
- ・住職さんのお話の中で、人権について考えるような機会もあり、想像していたよりも学ぶことが多く大変勉強になりました。
- ・何事にもポジティブ（前向き）に、そして、周りの方に感謝して、プライベートも仕事も楽しんで頑張ろうと改めて思える良い研修でした。
- ・地元ですが、新しい発見もあり、とても楽しく過ごせました。良い経験ができ感謝しています。

